

- 日航工業會社々長、正木康作氏により砂鐵の簡易製鍊法が考案され實施に移されることになつた 日産 0625
- 今回米國に於て兵器を強靱にするにはリチウムが最も効果的な觸媒であることが發見された 東京 0624
- 硫酸滓から鐵と銅を採ることが秋田製鋼と日本鋼管で實驗的に成功した 日産 07C8
- 日鐵八幡製鐵所では熔鑄爐にカーボン煉瓦を使用した所シャモット煉瓦に比して2倍以上の耐久性を示し好成績である 日産 0701
- 日鐵では北支炭依存から全面的に轉換し内地炭の製鐵法を研究完成 日産 0714
- 硫安増産に邁進せる昭和電工では亜炭製鐵所のコークス供給方折衝に成功した 日産 0707
- 日鐵八幡製鐵所では炭火藥増産を鋭意研究を進めているがゴム配合試験の結果良好なる成績を収めてあるので近く生産計畫遂行の具體策を協議する事となつた 日産 0630
- 東洋曹達ア法歩留は好調である 日産 0709
- 日本アルミではジャンテ法によるマグネの製法の公開實驗を行なふ 日産 0703

**有機物の利用**

- 精密機械その他凡ゆる機械の最後の仕上に必要な研削砥石に我國最初の合成樹脂による製造法が今回阪大教授青博士により完成された 東京、日産 0621
- 京大小田教授は木材の金屬化の研究實驗に成功した 日産 0709
- 有機物脱水用アルミナ觸媒の製造を鐘紡研究所で半工業化した 日産 0616
- 東大に於て椰子油粕を爆薬の配合剤に利用する事に成功した 日産 0703

**日本鐵鋼協會北海道支部發會式及第一回總會記事**

豫てより北海道地方會員間に設立の要望あつた日本鐵鋼協會北海道支部設立に關し設立準備委員會にて着々準備中であつた處愈々萬端の事務完了をみたので北海道地方の氣候良好なる時節到來に際し去る8月8日の大詔奉戴記念日に株式会社日本製鋼所室蘭製作所青年學校講堂に於て支部發會式並に第一回總會を開催した。茲に各方面より多大なる援助と期待を以て執り行はれた當日の概況を記録する。

**支部發會式並に總會**

定刻、遠く北海道各地より參集せる會員總數約120名を迎へ又來賓として室蘭駐在海軍監督官菊地大佐、土居室蘭市長を初め各位の來臨を得先づ小林設立委員開會を宣し全員起立嚴肅裡に宮城遙拜更に第一線に奮戦中の皇軍將士の武運長久祈願併せて大東亞戰爭下赫々たる武勳を残して戰歿された將士の英靈に對し感謝の意を表する

爲謹んで黙禱を捧げた。

次に準備委員長前川清君登壇し設立經過並に會則に就て詳細なる報告をなし會員の承認を得たる後議事に入つた。

**1. 支部役員選舉**

評議員は投票に依り定むる筈のところ會員より「支部創立の際であるから準備委員に一任したし」との提議あり全員これに賛同したので委員長より次の20名が推薦され満場異議なく決定した。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| (評議員) | 伊能 泰治 | 伊藤 兼三 | 平田 實  |
|       | 荒川 直三 | 川原 有美 | 大町 政利 |
|       | 日野 律郎 | 西村 正  | 森 俊一郎 |
|       | 柴田 善一 | 早矢 仕功 | 川村 信一 |
|       | 前川 清  | 阿部 象一 | 萩原 巖  |
|       | 太田 雞一 |       | 小林佐三郎 |

次いで別室にて評議員會を開き下記の如く幹事を選出し満場に諮り決定をみた。更に又幹事會に於て支部長を互選し前川清君を選擧して全員に報告すれば全員拍手を以て賛意を表し役員選舉を了つた。

- |       |       |      |       |
|-------|-------|------|-------|
| (幹事)  | 伊能 泰治 | 平田 實 | 荒川 直三 |
|       | 柴田 善一 | 前川 清 | 小林佐三郎 |
|       | 太田 雞一 |      |       |
| (支部長) | 前川 清  |      |       |

依て支部長前川清君登壇して支部長就任の挨拶を行ひ續いて日本鐵鋼協會々長代理水谷叔彦博士は祝辭を兼ね支部の使命に就て熱辯を奮はれ更に來賓を代表して菊地海軍大佐より祝辭があつて盛況裡に發會式並に總會を了つた。

**2. 記念講演會**

北海道支部設立を記念する催しとして發會式に引續き次の如きプログラムで講演會を開いた。この日特に本部より吉川晴十博士が來會され時局下の重要問題に對して講演されたのは支部として光榮であつた。

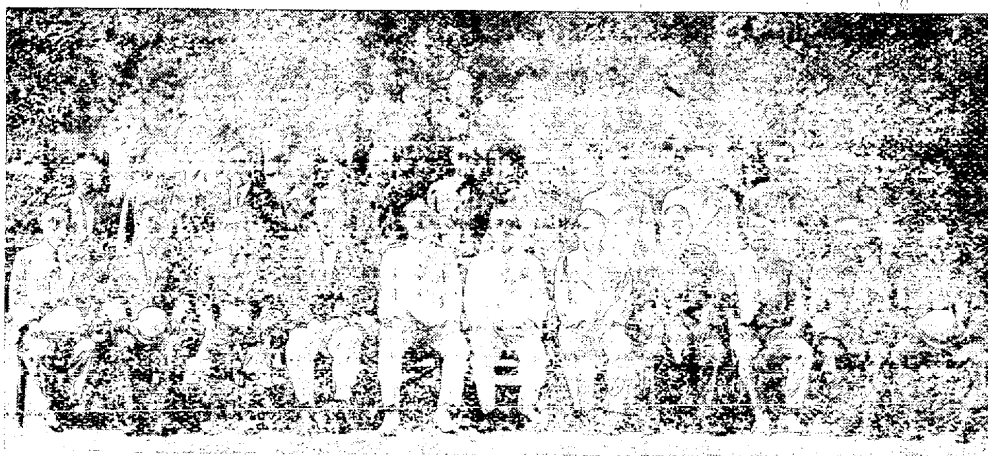
- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1) 元素に關する最近の趨勢 | 北大教授 柴田 善一君    |
| 2) 輪西製鐵所の概況    | 日鐵輪西製鐵所 荒川 直三君 |
| 3) 鹽基性鋼と酸性鋼    | 東大教授 吉川 晴十君    |

以上にて當日午前の日程を終り日本製鋼所室蘭製作所の御好意により同所一號役宅にて懇食を御馳走に興り支部役員の記念撮影を行つた。

**3. 工場見學**

午後は1時より5時半に亘り下記3ヶ所の工場見學を行ひ午後6時より日本製鋼所一號役宅に於て初の評議員會を開催し今後の方針を協議した。

- イ) 日本製鋼所室蘭製作所
- ロ) 日鐵輪西製鐵所
- ハ) 日鐵爐材工場



日本鐵鋼協會北海道支部發會式に於ける役員來賓記念寫眞  
(昭18-8-8 於日本製鋼所室蘭製作所一號役宅)